

朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

児童数 1067名

令和6年12月24日号



憧れは身近に

校長 田邊 雅也

今年の漢字は「金」

12月は、「今年の漢字」が話題になります。今年は、12日、京都市に本部がある日本漢字能力検定協会が、今年の漢字に「金」を選びました。2000年、2012年、2016年、2021年に続き、5回目となります。今年は、パリオリンピック・パラリンピックの日本人選手や、大谷翔平選手などの活躍による、「光」の「金（キン）」だけでなく、政治の裏金問題、闇バイトによる強盗事件、止まらない物価高騰など「影」の「金（カネ）」を理由にあげる人が多く見られたようです。2024年は、「金」の光と影の意味を感じたのではないのでしょうか。

お礼は「自分」

株式会社ベネッセホールディングス調べ			
	総理大臣に なりたい人	憧れの人	お礼の顔に なりたい人
1位	友達	友達	自分
2位	お母さん	お母さん	大谷翔平
3位	ドラえもん	先生	お母さん
4位	お父さん	大谷翔平	目黒蓮
5位	先生	目黒蓮	ドラえもん
6位	小泉進次郎	Ado	星のカービィ
7位	目黒蓮	ドラえもん	織田信長
8位	大谷翔平	莉犬	友達
9位	ななもり。	大森元貴	HIKAKIN
10位	HIKAKIN	星野アイ	莉犬

「金」が選ばれた理由のひとつとして、新札の発行がありました。小学生は、どんな人にお礼の顔になってほしいと思っているのでしょうか。通信教育のベネッセホールディングス（岡山市）の進研ゼミ小学講座の調査では、大リーグの大谷翔平選手を抑えて「自分」が一番多い、と発表しました。子供たちは、未来を担う上で、大谷選手のようにたくさんの偉業を成し遂げ、世界の人を感動させたい、という気持ちなのかもしれません。ちなみに3位以下には、「お母さん」、「Snow Manの目黒蓮さん」、「ドラえもん」なども入っています。なんと小学生らしくて、ほっこりしてしまいます。

振り返ると、「愛・i」、「試」、「共」

六小では、学びを教室だけのものとしなないオーセンティック（本物）の学びの考え方が定着しています。教職員や保護者が、身近な取材相手となるのがよくあります。実際に取材した内容を、国語で学ぶ説明文の構成で、文章、プレゼンテーション、動画などにすることが多いからです。動画制作をしている5年生のあるグループから、「校長先生の今年の漢字は何ですか。」と、たずねられました。毎年12月は、私なりにですが、六小の学校運営の視点で、「今年の漢字」を考えています。令和3年は、子供たちへの愛とiPadの運用開始から「愛・i」、令和4年は、子供主体とする教育への試行錯誤の「試」、令和5年は、保護者・地域と学校が、子供たちを共に育てようという意味の「共」としました。取材に来た5年生には、過去の漢字を振り返りながら、子供中心の教育活動に、大きく変わっていった、ということも話しました。

皆様のおかげで今年は「総」

私が考える令和6年の六小の漢字は、「総」だと思っています。「社会総がかり」の「総」、「総合的な学習の時間」の「総」です。今年も7月と12月のオンデマンド懇談会にて、YouTube動画でお話しさせていただきましたが、「社会総がかりでウェルビーイングのある教育」への動きが活発になっています。学びが、教室や教科書だけの学びとならず、将来にわたる「生きて働く力」を身につける教育活動に創られている、と感じています。保護者・地域の皆様の強力なご支援のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。皆様はどんな漢字を選んだでしょうか。

憧れは身近に

なお、進研ゼミ小学講座の調査では、総理大臣にしたい人第1位は「友達」です。また、憧れの人第1位は、「友達」、2位は「お母さん」、3位は「先生」です。子供たちは、身近な家庭・地域・学校の中で、憧れをもち、切磋琢磨しています。六小の目指す「社会総がかりの教育」は、手が届きづらい有名人よりも、身近な家庭・地域・学校が、子供たちの知的好奇心を沸き立て、将来にわたる「生きて働く力」を獲得させている、と感じます。

この冬休みは、子供たちが「自分で・自分から、誰かのため・何かのため」に学習したり、お手伝いしたりできるように願います。令和7年は、子供たちが目をキラキラさせ、思いや夢を達成させられるような教育活動を共に創っていただけると幸いです。「社会総がかりの教育」の積み重ねで、いつの日か、六小の子供たちからお礼の顔になる人がいるかもしれません。良いお年をお迎えください。